

平成28年11月 定例教育委員会 会議録

1. 日 時 平成28年11月24日(木) 開会 10時00分 閉会 10時53分

2. 場 所 福井市役所8階第3委員会室

3. 出席者

教育委員長	玉木 誠
教育委員	佐藤 藤枝
教育委員	木村 敦子
教育委員	春木 伸一
教育委員(教育長)	内田 高義

<事務局職員>

教育部長	村田 雅俊
少年対策参事官	小林 淳一
生涯学習室長	高柳 博彰
図書館統括館長	有田 康弘
教育総務課長	松浦 茂一
学校教育課長	吉川 雄二
保健給食課長	川上 順子
青少年課長	松田 幸治
スポーツ課長	村西 正明
文化財保護課長	天谷 賢一
図書館副館長	吉田 淳一
みどり図書館長	高間 明夫
調整参事	西行 裕
教育総務課副課長	北 隆幸
教育総務課主任	山本 恭唯
教育総務課副主幹	吉田 浩一

4. 議 題

議 案

第12号議案 市議会定例会提出議案(平成29年度福井市一般会計補正予算)に同意することについて

第13号議案 市議会定例会提出議案(福井市伊自良の里資料館の設置及び管理に関する条例の廃止)に同意することについて

報 告

(1) 平成27年度児童生徒の問題行動調査等生徒指導上の諸問題に関する調査について

(2) 福井市至民中学校通学区域特認校制度に伴う平成29年度入学生学校説明会及び入学生の募集について

6. 議事の経過

- (1) 開会、委員長あいさつ
- (2) 会議録署名委員の指名 佐藤 藤枝 委員 木村 敦子 委員
- (3) 議事の要旨

玉木委員長	まず、第12号議案 市議会定例会提出議案（平成29年度福井市一般会計補正予算）に同意することについて、事務局から説明を求める。
事務局 （学校教育課長）	学校教育課分では民生費予算（案）として、児童クラブ設置事業に係る経費1,400万円を計上した。内訳として、本郷小学校においては新規開設に係る経費400万円、順化小学校および上文殊小学校においては移転に係る経費1,000万円である。
事務局 （教育総務課長）	教育総務課および保健給食課分では教育費予算（案）として、音楽室エアコン設置事業に係る経費1億6千万円、窓ガラス飛散防止対策事業に係る経費4,300万円、外壁落下防止事業に係る経費1億8,200万円、学校プール整備事業に係る経費1億4,600万円、森田小学校大規模改修事業に係る経費3億4,400万円を計上した。
玉木委員長	ただ今の説明について、ご意見、ご質問等はないか。
春木委員	音楽室エアコン設置事業で、今回の補正予算で20校分が計上されたが、残りはいつ頃を予定しているのか。
事務局 （教育総務課長）	残りの学校については、現在の予定では平成29年度完了予定である。
木村委員	中学校の音楽室にはすでに設置されたのか。
事務局 （教育総務課長）	今年の6月にすべての中学校の音楽室に設置済みである。
玉木委員長	他に何かないか。 — 特に意見なし —
玉木委員長	それでは第12号議案 市議会定例会提出議案（平成29年度福井市一般会計補正予算）に同意することについて、原案の通り承認することでご異議ないか。 — 異議なしの声 —

玉木委員長	第12号議案を原案の通り承認する。
玉木委員長	次に第13号議案 市議会定例会提出議案（福井市伊自良の里資料館の設置及び管理に関する条例の廃止）に同意することについて、事務局から説明を求める。
事務局 （文化財保護課長）	<p>美山地区にある福井市伊自良の里資料館を廃止するにあたり、当該施設の設置及び管理に関する条例の廃止について、議会の議決を求めるものである。</p> <p>本市の公の施設の管理運営方針では、展示物を郷土歴史博物館に移管すると共に、建物は伊自良館の一部として活用するとされていることから、同資料館の閉館作業を進め、設置及び管理に関する条例を廃止するものである。なお、施行期日は平成29年4月1日である。</p>
玉木委員長	ただ今の説明について、ご意見、ご質問等はないか。
春木委員	今後の施設の活用方法は、指定管理者が決めるのか。
事務局 （文化財保護課長）	平成29年4月に新しい指定管理者が決まるので、基本的な活用方法はその後で決まることになるが、貸し館の機能も含めた、地域の交流施設などが考えられる。
玉木委員長	他に何かないか。
	— 特に意見なし —
玉木委員長	<p>それでは第13号議案 市議会定例会提出議案（福井市伊自良の里資料館の設置及び管理に関する条例の廃止）に同意することについて、原案の通り承認することでご異議ないか。</p> <p>— 異議なしの声 —</p>
玉木委員長	第13号議案を原案の通り承認する
玉木委員長	次に報告事項に移る。報告（1）平成27年度児童生徒の問題行動調査等生徒指導上の諸問題に関する調査について、事務局から説明を求める。
事務局 （学校教育課長）	<p>平成27年度の児童生徒の問題行動調査等生徒指導上の諸問題に関する調査について、文部科学省から調査結果が発表されたのに伴い、本市の確定値ということで報告する。</p> <p>暴力行為の発生状況については、小中学校とも本市は0件である。いじめの状況については、小学校では解消しているものが160件、一定の解消が図られたが継続支援中が4件、中学校では解消しているものが64件、一定の解消が図られ</p>

たが継続支援中が3件、解消に向けて取り組み中が1件である。不登校の状況については、30日以上欠席者が小学校では53名、中学校では195名である。

— 以下、会議資料をもとに結果の概要を説明 —

玉木委員長

ただ今の報告について、何かご質問等はないか。

佐藤委員

不登校の児童生徒に対しては、どのように対応しているのか。

事務局
(学校教育課長)

初期の段階では担任の家庭訪問や保護者との面談、ある程度長期化すると(学校の)相談室登校や、チャレンジ教室への登校を働きかける。

春木委員

不登校の30日以上欠席者の中には、保健室登校や、時間外の登校の児童生徒は含まれているのか。

事務局
(学校教育課長)

含まれていない。全く学校に行けない児童生徒数のみである。

佐藤委員

大学や他の機関と連携して、解決にあたっていただけるとありがたい。

事務局
(学校教育課長)

福井大学の授業の一環のようなもので、「ライフパートナー事業」というものがある。これはチャレンジ教室が事務局となり、保護者の要望に応じて大学2年生が当該家庭に赴いて、不登校の児童生徒の話し相手になる制度。これは年間12回が限度であり、これ以上の継続となると、県の事業で「心のパートナー事業」に切り替わる。

春木委員

不適応対策委員会からアドバイスなどはあるのか。

事務局
(学校教育課長)

小学1年生の初期の段階から連続5日以上欠席が多くなると、将来にわたって登校渋りの傾向が顕著になることから、校長会や教頭会にも資料を示しながら説明をしており、不適応対策委員会からも学校に対して働きかけをいただいている。

木村委員

中学生の不登校というのは、やはり中1ギャップが原因なのか。

事務局
(学校教育課長)

必ずしも中1ギャップのみが原因ではなく、精神的な原因や、家庭内での事情、小学校から継続しているなど様々である。

玉木委員長

チャレンジ教室の親の会に、年2回参加させてもらっているが、保護者の何とかしてやりたいという気持ちが強く伝わってくる。これからも関係機関が連携して、1人でも多く幸せな子どもにしていきたい。

佐藤委員	不登校の子ども達がこのまま不登校の場合、卒業はどうなるのか。
事務局 (学校教育課長)	卒業認定は校長裁量であるが、基本的には卒業証書は授与される。中学3年生の場合、不登校の子どもであっても進路の事は気になるようで、100%ではないが、定時制通信制の高校や、県外の高校、またはフリースクールに進学する。昔でいう落第はまず無い。
玉木委員長	他に何かないか。 — 特に意見なし —
玉木委員長	次に報告(2)福井市至民中学校通学区域特認校制度に伴う平成29年度入学生学校説明会及び入学生の募集について、事務局から説明を求める。
事務局 (学校教育課長)	至民中学校には特認校制度があり、10月14日に学校説明会を開催したところ、15家庭の参加があった。平成29年度の募集人員は22名であり、10名の申請があった。よって10名全員の特認校制度に基づく入学の手続きを進めていく。
玉木委員長	ただ今の報告について、何かご質問等はないか。
春木委員	通学区域特認校制度というのは、具体的にどんな制度か。
事務局 (学校教育課長)	特認校というのは、特色ある教育課程を組んでいる中学校で、通常の中学校校区の小学校のみからではなく、特色ある教育を受けたい子ども達が、広く市内全域の小学校から入学できる制度である。今回の至民中学校では、クラスター制に合わせ教科センター方式を採用している。
佐藤委員	先ほどの問題行動調査にも関連するが、至民中学校では不登校などの問題行動は多いのか。
事務局 (学校教育課長)	特別多くは無いがゼロではない。
春木委員	至民中学校以外に特認校制度がある中学校はあるのか。
事務局 (学校教育課長)	至民中学校以外にはない。

玉木委員長	他に何かないか。
	— 特に意見なし —
玉木委員長	予定していた報告事項は以上であるが、他に何かないか。
事務局 (学校教育課長)	平成２８年度の公立小中学校の卒業式について、小学校は平成２９年３月１５日、中学校および併設校は３月１６日に実施予定である。教育委員の皆さんの出席をお願いする。
事務局 (生涯学習室長)	お手元に「福井市の公民館」の第６号を配布させてもらったので、ご覧いただきたい。 ２点目として、成人式のご案内であるが、平成２９年１月８日（日）にフェニックスプラザで開催するので、教育委員の皆さんの出席をお願いしたい。
事務局 (教育総務課長)	教育に関する大綱について、１１月２５日に報道機関等へ公表予定である。
玉木委員長	教育委員の皆さんからは何かないか。
	— 特に意見なし —
玉木委員長	最後に事務局から次回の日程についてお願いする。
事務局 (教育総務課主任)	次回の定例教育委員会について、１２月２２日（木）午後４時００分から、場所は福井市役所８階第３委員会室にて開催するので、ご出席いただきたい。
玉木委員長	以上をもって会議を終了する。

平成２８年１２月２２日

署名委員 佐藤 藤枝

署名委員 木村 敦子

会議録作成職員 吉田 浩一